



令和 6 年 2 月 1 4 日
第七管区海上保安本部

「航路標識協力団体」に五島市を指定 ～灯台の管理体制の充実と地域活性化のために～

航路標識協力団体制度に基づき申請のあった五島市を、本日付で、第七管区海上保安本部長が航路標識協力団体に指定しました。

今回指定した団体による諸活動を通じて、地域活性化への貢献や航路標識の管理体制の充実が期待されます。

1. 航路標識協力団体制度の概要

灯台などの航路標識を地域のシンボルや観光資源として捉え、敷地の清掃や草刈、地域イベントの開催といった様々な活動に取り組んでいただいている団体があります。航路標識協力団体制度は、このような方々を海上保安庁と連携して活動する団体として法律上明確に位置付け、活動を支援することで地域活性化への貢献や航路標識の管理体制の充実を目的としています。

【航路標識協力団体の活動例】

- ・ 灯台の清掃や草刈、簡易な点検
- ・ 灯台に関する歴史的資料の収集
- ・ 灯台に関する調査研究
- ・ 灯台の一般公開やガイドツアー、歴史的資料の展示

2. 今年度指定した団体

公募期間（令和5年11月1日～12月15日）に申請のあった五島市（大瀬埼灯台）について、有識者による審査委員会への諮問を経て、第七管区海上保安本部長が航路標識協力団体に指定しました。今後、申請のあった灯台を管理する長崎海上保安部長から航路標識協力団体指定証を交付します。

3. その他

第七管区海上保安本部管内では、今回の指定によって、既存の団体と合わせて8団体が8箇所の灯台において活動することになります。

第七管区海上保安本部では、引き続き航路標識協力団体の募集と指定を行ってまいります。

大瀬埼灯台

所在地 長崎県五島市

初点灯 明治12年12月15日

概要 大瀬埼灯台は、五島列島沿岸を航行する船舶の重要な指標として、福江島西端に設置された灯台です。

明治12年に1等レンズを備えた鉄造の灯台として建設されましたが、老朽のため、昭和47年に鉄筋コンクリート造の灯台として建て替えられました。

風光明媚な岬に位置し、映画やドラマの重要なシーンの舞台になったこともあり、多数の観光客が訪れる観光地となっています。



航路標識協力団体一覧表（第七管区海上保安本部管内）

令和6年2月14日現在

指定年月日	航路標識協力団体の名称	航路標識協力団体の所在地	航路標識の名称	航路標識の所在地	担当する事務所
令和4年2月22日	公益社団法人 燈光会	東京都港区	角島灯台	山口県下関市	門司海上保安部
令和4年2月22日	大分県関崎海星館指定管理者 大分エージェンシー株式会社	大分県大分市	関崎灯台	大分県大分市	大分海上保安部
令和4年2月22日	佐伯市	大分県佐伯市	水ノ子島灯台	大分県佐伯市	
令和4年2月22日	佐伯市	大分県佐伯市	鶴御崎灯台	大分県佐伯市	
令和5年2月22日	南島原市	長崎県南島原市	口之津灯台	長崎県南島原市	長崎海上保安部
令和5年2月22日	株式会社 KPG HOTEL&RESORT	長崎県長崎市	伊王島灯台	長崎県長崎市	
令和5年2月22日	長崎市	長崎県長崎市	樺島灯台	長崎県長崎市	
令和5年2月22日	株式会社 テレビ長崎	長崎県長崎市	樺島灯台	長崎県長崎市	
令和6年2月14日	五島市	長崎県五島市	大瀬崎灯台	長崎県五島市	

(参考)

灯台位置図

(第七管区海上保安本部管内分)

令和6年2月14日現在

番号	灯台名	番号	灯台名	番号	灯台名	番号	灯台名
①	つのしま 角島灯台	②	せきさき 関埼灯台	③	みずのこしま 水ノ子島灯台	④	つるみさき 鶴御埼灯台
⑤	くちのつ 口之津灯台	⑥	いおうしま 伊王島灯台	⑦	かばしま 樺島灯台	⑧	おおせさき 大瀬埼灯台

